

第20回 日本Awake Surgery学会

To Go or Not to Go ～Awake surgery 20年の検証～

7月16日(土)

開会の辞

9:45～9:50

成田 善孝
国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科

教育講演

9:50～11:20

9:50～10:20

座長：齋藤 太一（東京女子医科大学脳神経外科）

EL1 手術手技
覚醒下手術の適応と手術手技
園田 順彦
山形大学医学部脳神経外科

10:20～10:50

座長：川真田樹人（信州大学医学部麻酔蘇生学教室）

EL2 麻酔
覚醒下手術の麻酔管理—ガイドラインに基づく管理と当院の経験から—
佐藤 哲文
国立がん研究センター中央病院麻酔・集中治療科

10:50～11:20

座長：阿部 竜也（佐賀大学医学部脳神経外科）

EL3 言語機能の評価
施設認定講習：言語・タスク
中嶋 理帆
金沢大学医薬保健研究域保健学系リハビリテーション科学領域

特別講演

11:20～12:05

座長：嘉山 孝正（国立がん研究センター名誉総長・山形大学名誉教授・山形大学顧問）

SL 脳回の特徴と高次脳機能 —「言語脳アトラス」から学んだもの—
永井知代子
帝京平成大学健康メディカル学部言語聴覚学科

Awake surgery 学会 20 周年記念講演

12:05～12:20

座長：伊関 洋（東京女子医科大学先端生命医科学研究所 / 社会医療法人至仁会介護老人保健施設 遊）

PL —学会の意義—
嘉山 孝正
国立がん研究センター名誉総長・山形大学名誉教授・山形大学顧問

座長：村垣 善浩（東京女子医科大学先端生命医科学研究所先端工学外科学分野）

LS 当院における覚醒下手術 600 例の経験から

山田 良治

がん・感染症センター東京都立駒込病院脳神経外科

共催：第一三共株式会社

シンポジウム 1 非優位半球の覚醒下手術

13:40 ~ 14:40

座長：三國 信啓（札幌医科大学医学部脳神経外科学講座）
隈部 俊宏（北里大学医学部脳神経外科）

S1-1 基調講演

非優位半球側グリオーマに対する覚醒下手術の必要性についての検討

○齋藤 太一^{1,2)}、村垣 善浩^{1,2)}、田村 学²⁾、仁木 千晴²⁾、新田 雅之¹⁾、角田 明子³⁾、
都築 俊介¹⁾、郡山 峻一¹⁾、川俣 貴一¹⁾¹⁾東京女子医科大学脳神経外科、²⁾東京女子医科大学先端生命医科学研究所先端工学外科学分野、³⁾東京女子医科大学リハビリテーション部

S1-2 基調講演

非優位半球 grade 2, 3 グリオーマに対する高次脳機能温存を目的とした覚醒下手術：
手術の工夫と有用性の検証○中田 光俊¹⁾、中嶋 理帆²⁾、沖田 浩一³⁾、木下 雅史¹⁾¹⁾金沢大学脳神経外科、²⁾金沢大学リハビリテーション科学領域、³⁾金沢大学附属病院リハビリテーション部

S1-3 非優位半球 grade 2, 3 グリオーマに対する高次脳機能温存を目的とした覚醒下手術：タスクの工夫と有用性の検証

○中嶋 理帆¹⁾、木下 雅史²⁾、沖田 浩一³⁾、中田 光俊²⁾¹⁾金沢大学リハビリテーション科学領域、²⁾金沢大学脳神経外科、³⁾金沢大学附属病院リハビリテーション部

S1-4 非優位半球頭頂葉病変に対する覚醒下手術の適応；治療成績と機能予後からの検討

○廣野 誠一郎、尾崎 航、小林 正芳、松谷 智郎、岩立 康男

千葉大学大学院医学研究院脳神経外科

S1-5 覚醒下脳手術における後部帯状回刺激による体外離脱症状について

○木下 雅史¹⁾、中嶋 理帆²⁾、玉井 翔¹⁾、中田 光俊¹⁾¹⁾金沢大学脳神経外科、²⁾金沢大学リハビリテーション科学領域

シンポジウム 2 運動野・感覚野領域の覚醒下手術

14:40 ~ 15:20

座長：佐藤 慎哉（山形大学総合医学教育センター）
丸山 隆志（東京女子医科大学脳神経外科）

S2-1 基調講演

全身麻酔下皮質及び深部白質刺激による運動誘発電位測定併用による運動機能温存神経膠腫摘出術

○柴原 一陽、駒井 英人、犬飼 円、佐藤 澄人、隈部 俊宏

北里大学医学部脳神経外科

S2-2 基調講演

運動野・感覚野領域の覚醒下手術の意義

○三國 信啓

札幌医科大学脳神経外科

S2-3 覚醒下手術における感覚機能温存の実際

○松田 良介¹⁾、前岡 良輔¹⁾、植村 景子²⁾、林 浩伸²⁾、横山 昇平¹⁾、木次 将史¹⁾、
西村 文彦¹⁾、中川 一郎¹⁾¹⁾奈良県立医科大学脳神経外科、²⁾奈良県立医科大学麻酔科

座長：岡本 浩嗣（北里大学医学部麻酔科学）

松本 理器（神戸大学大学院医学研究科内科学講座脳神経内科学分野）

S3-1 術前覚醒下手術合併症が懸念され術中異なる精神的耐性を示した2症例○桑野 淳¹⁾、都築 俊介¹⁾、齋藤 太一¹⁾、新田 雅之¹⁾、郡山 峻一¹⁾、川俣 貴一¹⁾、
村垣 善浩²⁾¹⁾東京女子医科大学脳神経外科、²⁾東京女子医科大学先端生命医科学研究所**S3-2 覚醒不良が危惧される覚醒下開頭腫瘍摘出術においてレミマゾラムを用いた一例**○梅原 美樹、植村 景子、林 浩伸、西和田 忠、川口 昌彦
奈良県立医科大学麻酔科学教室**S3-3 術中から注意障害を来した左前頭葉病変に対する覚醒下手術の一例**○田中 將太¹⁾、高見 浩数¹⁾、高柳 俊作¹⁾、河口 慧¹⁾、中村 祐基¹⁾、荻野亜希子²⁾、
梅崎 成子²⁾、小林 美香²⁾、小池 司¹⁾、久ヶ澤一葉¹⁾、結城 貴和³⁾、森 芳映³⁾、
齊藤 延人¹⁾¹⁾東京大学医学部附属病院脳神経外科、²⁾東京大学医学部附属病院ハビリテーション部、³⁾東京大学医学部附属病院麻酔科**S3-4 覚醒下手術中の握力は覚醒度の指標となる**○馬場 千夏¹⁾、峰晴 陽平^{2),3)}、梁 楠²⁾、溝田 敏幸⁴⁾、山脇 理恵¹⁾、上田 将也¹⁾、
山尾 幸広³⁾、宮本 享³⁾、松田 秀一⁵⁾、稲富 宏之²⁾、荒川 芳輝³⁾¹⁾京都大学医学部附属病院リハビリテーション部、²⁾京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻、³⁾京都大学大学院医学研究科脳神経外科学、⁴⁾京都大学大学院医学研究科麻酔科学、⁵⁾京都大学大学院医学研究科整形外科学**S3-5 Butterfly glioblastoma に対する全身麻酔下と覚醒下のコンビネーション手術**○細谷 朋央^{1),4)}、米澤 大^{1),5)}、松岡 藍子²⁾、大野 誠¹⁾、宮北 康二¹⁾、高橋 雅道¹⁾、
柳澤 俊介¹⁾、大石 悠理³⁾、佐藤 哲文³⁾、成田 善孝¹⁾¹⁾国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科、²⁾国立がん研究センター中央病院リハビリテーション部、³⁾国立がん研究センター中央病院麻酔集中治療科、⁴⁾鳥取大学脳神経外科、⁵⁾鹿児島大学脳神経外科

座長：前田 剛（日本大学医学部麻酔科学系麻酔科学分野・脳神経外科学系神経外科学分野）

松田 良介（奈良県立医科大学脳神経外科）

S4-1 島回・前頭側頭弁蓋部神経膠腫に対する覚醒下手術の工夫○山口 秀¹⁾、茂木 洋晃¹⁾、澤谷 亮佑¹⁾、越前谷すみれ¹⁾、岡本 迪成¹⁾、糸洲 佑介²⁾、
内田 洋介²⁾、藤村 幹¹⁾¹⁾北海道大学医学研究院脳神経外科、²⁾北海道大学病院麻酔科**S4-2 外視鏡を用いたグリオーマの Awake surgery**○齊藤 邦昭¹⁾、佐々木重嘉¹⁾、菊池 花²⁾、清矢 陽右¹⁾、永井 淳¹⁾、佐々木佑太¹⁾、
小林 啓一¹⁾、中富 浩文¹⁾、塩川 芳昭¹⁾、永根 基雄¹⁾¹⁾杏林大学医学部脳神経外科、²⁾杏林大学医学部付属病院リハビリテーション室**S4-3 外国人グリオーマ患者に対する覚醒下手術の経験**○田上 雄大、中条 公輔、高 沙野、川嶋 俊幸、宇田 武弘、大畑 建治、一ノ瀬 努、
後藤 剛夫

大阪公立大学医学部脳神経外科

S4-4 地域医療支援病院での、覚醒下手術施設認定までの道程とモニタリング・マッピングの工夫○遠藤 乙音¹⁾、石崎 友崇¹⁾、藤井健太郎¹⁾、大野 貴都¹⁾、岡田 健¹⁾、有馬 一²⁾、
竹内 直子²⁾、柳町ちひろ³⁾、平野 法子³⁾、井上このみ⁴⁾、佐久間一輝⁴⁾¹⁾愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院脳神経外科、²⁾愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院麻酔科、³⁾愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院生体検査部、⁴⁾愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院言語療法室

S4-5 日本における覚醒下手術に関する全国的なアンケート調査の再解析

- 川田 将義¹⁾、福井 彩香¹⁾、峰晴 陽平²⁾、菊池 隆幸²⁾、山尾 幸広²⁾、山本 悦子²⁾、
白木 敦子³⁾、溝田 敏幸³⁾、古川 恵子⁴⁾、米澤 淳¹⁾、荒川 芳輝²⁾
¹⁾京都大学医学部附属病院薬剤部、²⁾京都大学医学部附属病院脳神経外科、
³⁾京都大学医学部附属病院麻酔科、⁴⁾京都大学医学部附属病院がんセンター

シンポジウム5 言語機能と高次機能

17:00 ~ 17:50

座長：藤井 正純（福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座）
荒川 芳輝（京都大学大学院医学研究科脳神経外科）

S5-1 左前頭葉グリオーマ患者における脳皮質間の機能的結合性と高次脳機能障害との関連

- 上田 将也¹⁾、宇佐美清英²⁾、山脇 理恵¹⁾、南角 学¹⁾、山尾 幸広³⁾、馬場 千夏¹⁾、
由利 拓真¹⁾、松田 秀一^{1,4)}、荒川 芳輝³⁾
¹⁾京都大学医学部附属病院リハビリテーション部、²⁾京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座、
³⁾京都大学大学院医学研究科脳神経外科学、⁴⁾京都大学大学院医学研究科整形外科

S5-2 高次脳機能温存を目指した前頭葉グリオーマに対する覚醒下手術

- 本村 和也、大岡 史治、齋藤 竜太
名古屋大学医学部脳神経外科

S5-3 後方言語野周囲の神経膠腫における覚醒下手術

- 中条 公輔、田上 雄大、高 沙野、川嶋 俊幸、宇田 武弘、一ノ瀬 努、大畑 建治、
後藤 剛夫
大阪公立大学脳神経外科

S5-4 多言語話者に対する覚醒下手術の経験

- 二村美也子^{1,2)}、蛭田 亮²⁾、黒見 洋介²⁾、飯島 綾子²⁾、市川 優寛²⁾、前澤 聡³⁾、
小林 俊輔⁴⁾、藤井 正純²⁾
¹⁾福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター、²⁾福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座、
³⁾名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科学、⁴⁾帝京大学医学部脳神経内科学

S5-5 左島回後方病変に対する経 Heschl 回到達法と左横側頭回機能解析

- 中江 俊介¹⁾、公文 将備¹⁾、大場 茂生¹⁾、小嶋大二郎¹⁾、東口彩映子¹⁾、栗山 直英²⁾、
佐藤百合子³⁾、稲本 陽子⁴⁾、向野 雅彦⁵⁾、廣瀬 雄一¹⁾
¹⁾藤田医科大学医学部脳神経外科学講座、²⁾藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座、
³⁾藤田医科大学病院リハビリテーション部、⁴⁾藤田医科大学保健衛生学部リハビリテーション学科、
⁵⁾藤田医科大学医学部リハビリテーション医学講座

次期会長挨拶

17:50 ~ 17:55

中田 光俊
金沢大学

閉会の辞

17:55 ~ 18:00

成田 善孝
国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科